

「CASE・電動化の波に、地元の製造業は
どう立ち向かうべきか？」



自動車技術の未来と地域 産業のゆくえ

～モビリティDXの潮流と、宮城の製造業が取るべき選択肢～

第1部 13:00～14:00

演題: 変化する交通インフラの中での
モビリティDXの展望

講師: 経済産業省 製造産業局 自動車課
モビリティDX室



経済産業省

菊地 麟太郎 氏

自動運転やSDVといったモビリティサービスの進化に伴う新たな市場やビジネスチャンスについて、国が進める施策を交えて解説。

第2部 14:30～15:15

演題: CASEの今後と
宮城の企業経営者への提言

講師: みやぎ地域自動車産業「ミカタ」プロジェクト
コーディネーター: 元トヨタ自動車(株)



川村 洋一 氏

海外の自動車産業の最前線と国内での動きを紹介し、宮城の企業経営者への警鐘と今すぐ実践すべき変革へのステップを伝授。

日時: 2026年 8月 25日(火) 13:00～15:30

会場: 宮城県産業技術総合センター 大会議室
(宮城県仙台市泉区
明通2丁目2番地)

受講料: 無料

定員: 30名(先着順)

お申込み方法:

下記詳細ページ、もしくは右記のQRコードよりお申込みください。

(URL) <https://www.joho-miyagi.or.jp/mikata-project/#mikata>

申込期限: 8月20日(木)



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

主催: 公益財団法人みやぎ産業振興機構

共催: 宮城県産業技術総合センター、みやぎ自動車産業振興協議会

本事業は、経済産業省 令和8年度自動車部品サプライヤー事業転換支援事業(地域支援拠点運営事業)と連携して実施するセミナーです。